

### 海洋少年団の団員募集



ヨットの操縦や手旗信号の体験訓練などを通じて、青少年の健全な育成を図る活動を行っています。

市内に在住、通学する小学2年生～6年生(5人程度) 料1万2000円(年会費) 申電話で海洋少年団(☎090-1356-1223)へ。 団生学習課(☎231-7968)

### 国税専門官を募集します

昭和63年4月2日～平成9年4月1日生まれの方 ②平成9年4月2日以降生まれで、大学を卒業した方、平成31年3月までに大卒卒業見込みの方 試験日11月10日(日) ④インターネット ③3月30日～4月11日 ⑤郵送、持参 ⑥3月30日～4月2日 ※詳細は国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)か広島国税局人事第二課試験研修係(☎082-221-9211)へ

### ユネスコ英会話教室受講生募集

●昼の部 毎週金曜日 ①上級 ②午前10時30分～11時50分 ③中級 ④正午～午後1時20分 ⑤初級(基礎) ⑥午後1時30分～2時50分 ⑦初級進級 ⑧午後3時～4時20分 ⑨入門 ⑩午前9時～10時20分

### 平成30年度 集合注射日程表(4月)

日	曜	場 所
9	月	吉田支所(吉田公民館)
		王喜支所(王喜公民館)
		清末支所(清末公民館)
		王司支所(王司公民館)
		小月支所(小月公民館)
10	火	川中公民館(伊倉町二丁目)
		勝山田倉町民館(田倉公園)
		勝谷新町西町民館
		西山町民館(一の宮町三丁目)
11	水	彦島老町公会堂
		彦島三井化学彦修館前
		玄洋公民館
		彦島福浦一町公会堂
		彦島塩浜町民館(市営彦島塩浜住宅)
12	木	彦島向井町民館
		下関市民センター駐車場
		西部公民館
		安岡老人憩の家(安岡地区公園)
		内日二町町民館
16	月	内日支所(内日公民館)
		長府支所(長府公民館)
		観光レンタカー下関(前田一丁目)
		長府浜浦町民館
		長府逢坂町民館
17	火	長府中六波町民館
		長府東公民館
		吉見支所(吉見公民館)
		永田本町公会堂前
		吉母公民館
19	木	安岡支所(安岡公民館)
		綾羅木海浜公園
		武久会館
		金比羅橋下 国鉄公園(大坪本町)
		県総合庁舎車庫(下関県税事務所)
20	金	棕野町民館
		奥小路公園(幸町)
		中央霊園駐車場(管理棟側)
		勝山支所(勝山公民館)
		JAI川中垢田集荷場
23	月	北部公民館(市勤労婦人センター)
		角倉公園(彦島角倉町四丁目)
		彦島支所(彦島公民館)
		寿公園(下関商工会館向かい)
		海峽ゆめ広場
24	火	市営西の尾団地集会所(後田町五丁目)
		川中支所(川中公民館分館)
		川中豊町南町民館
		幡生コミュニティ会館(近隣公園内)
		桜山会館(桜山神社下)

### 所勤労福祉会館 料3500円(月額)

●夜の部 毎週水曜日 ①基礎 ②初級 いずれも午後7時～8時 ③西部公民館 ④5000円(月額) ⑤往復はがきで⑥(7歳)と希望クラスを書いて、生涯学習課(〒751-0830市内幡生新町1番1号)へ。 ⑦団生学習課(☎231-2054)

### ボーイスカウト・ガールスカウト 団員募集

キャンプやハイキングなどの自然体験活動を通じて、青少年の健全育成に取り組んでいます。 ①幼稚園・保育園年長以上の男女(ボーイスカウト)、幼稚園・保育園年中以上の女性ガールスカウト ②ボーイスカウト ③下関第7団事務局(☎090-3375-5582)、下関第11団事務局(☎246-1860)



## 保健

★3月の健康スローガン(注) 「見つけよう 自分のストレス 発散方法」

犬の登録と狂犬病予防集合注射 生後90日を経過した犬の飼い主は、室内・室外飼育に関係なく、登録(犬の生涯に1回)と年1回、狂犬病予防注射を犬に接種させなければなりません。 ※右表参照 ※各総合支所管内の日程は市報4月号に掲載予定 ※受付時間、注射



料金は3月下旬に通知するはがきか市ホームページで確認を ①登録手数料(1頭) ②3000円(未登録の犬のみ) ※集合注射の期間中は、市と協定を締結している動物病院でも同じ金額で手続き可。事前に各動物病院に問い合わせを ③集合注射通知はがき ※市外から下関市へ転入する場合、前自治体の鑑札紛失の場合は要再交付手数料1600円

●次の場合、センターに連絡を ①飼い犬の死亡、行方不明 ②飼い主の変更、住所変更 ③動物愛護管理センター (☎263-1125)

### 高齢者の肺炎球菌感染症の 定期予防接種

この予防接種は接種の義務はありませんが、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を

防ぐものです。平成29年度の対象者の方が、定期予防接種として接種を受けられるのは、平成30年3月31日までです。希望する方は、今月中に受けてください。対象外の方、期間を過ぎた場合は、全額自己負担となります。

④今までに成人用肺炎球菌ワクチンの予防接種歴がない方で、次に該当する方 ①平成29年度に、65・70・75・80・85・90・95・100歳となる方 ※対象年度内であれば年齢に達していなくても接種可 ②60歳以上64歳までの心臓・腎臓・呼吸器に障害(身体障害者手帳1級程度)のある方 ③3月31日(土)まで 料2780円 ※対象者のうち生活保護受給者は無料 ④日常生活保護受給者は生活保護受給者証、60歳以上64歳までの心臓・腎臓・呼吸器に障害(身体障害者手帳1級程度)のある方は身体障害者手帳

(注)健康スローガンに沿って、自分に合った健康づくりに無理せず取り組みましょう。



# ～あなたの命 大切ないのち～ 3月は自殺対策強化月間です



3月は、卒業や転職、転勤など、生活環境が大きく変わることも多く、悩みやストレスを抱えやすい時期と言われています。自殺は個人の意志や選択の結果ではなく、追い込まれた末の死です。

「気づき」「つなぎ」「見守り」を大切に、身近な人のこころの不調に早く気づき、自殺予防につなげましょう。

●**図書館企画展示・自殺予防パネル展示とリーフレットの配布**=**回**3月1日～30日 **所**中央図書館4階

●**こころの健康相談**=**回****回**①3月23日(金)／市役所本庁舎新館3階 ②3月28日(水)／豊北保健センター いずれも午後1時～3時 **電**電話で成人保健課へ。

●**山口県自殺対策フォーラム2018**=**回**3月11日(日)午後1時30分～4時 **所**山口県総合保健会館(山口市吉敷下東) **内**▷講演「だれにでも、こころが苦しいときがあるから～自殺予防教育の実践から～」 **師**シャルマ直美氏(臨床心理士、福岡県スクールカウンセラー)、肘井千佳氏(北九州市立思永中学校 教頭)※詳細は県精神保健福祉センター(☎0835-27-3480)へ

●**暮らしとこころの相談会**=**回**3月11日(日)午前10時～午後4時 **所**山口県総合保健会館 **内**弁護士による相談、こころの健康相談 ※詳細は県弁護士会(☎083-922-0087)、県精神保健福祉センターへ **電**成人保健課(☎231-1419)

**申**かかりつけの医療機関へ問い合わせてください。※かかりつけの医療機関がない場合は保健医療課へ相談を  
**回**保健医療課(☎231-1530)

り。詳細は保健医療課に問い合わせを **回**▽助成期間11年以内で治療予定期間に即した期間(原則1人1回)▽助成額11カ月の治療費の自己負担額のうち、限度額1万円(上位所得者は2万円)を超えた額 **回**①治療受給者証交付申請書 ②医師の診断書(核酸アナログ治療の更新時のみ、診断書の代わりに検査結果と治療内容が分かる資料でも可) ③健康保険証の写し ④世帯全員の住民票 ⑤世帯全員の市県民税所得課税証明書 ⑥更新、延長、2回目の場合は、現在

**回**市内在住で、保険適用の次の治療を受ける方 **▽**C型ウイルス性肝炎(根治目的)へのインターフェロン・インターフェロンフリー治療 **▽**B型ウイルス性肝炎へのインターフェロン治療と核酸アナログ製剤治療 ※更新などは条件あり

職場などで受診する機会のない方が対象です。各検診(健診)の対象年齢は、年度末が基準日になりました。①若年基本健康診査(年度内1回受診可)②市内在住の18歳～39歳の方 ※昭和52年4月1日～昭和53年3月31日に生まれた方は特定健康診査の対象のため除く。③3月12日(月)午前9時30分～10時30分 **所**唐戸保健センター **内**診察、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査(貧血・肝機能・コレステロール・腎機能・糖尿病スクリーニング検査) **定**20人(要予約) **料**1200円 **申**前週の金曜日までに成人保健課へ。

利用している治療受給者証の写し ※①②の様式は保健医療課、各保健センターに用意 **申**保健医療課、各保健センターへ。  
**回**保健医療課(☎231-1530)

がん、子宮がん、前立腺がん検診を実施しています。※対象年齢あり。詳細は成人保健課に問い合わせを  
**市**で実施する検診の自己負担金免除制度  
大腸がん、胃がん、子宮がん、乳がん、骨粗しょう症検診、喀痰検査の対象者で、次の①～④に該当の方は、無料で受診できます。  
**回**①受診日現在、70歳以上の方 ②後期高齢者医療被保険者の方 ③生活保護受給世帯の方 ④市民税非課税世帯の方 **定**①年齢が確認できる物 ②後期高齢者医療被保険者証 ③生活保護受給者証

④世帯の非課税証明書か成人保健課発行書類(事前申請必要)  
**回**成人保健課(☎231-1935)



## 母親学級

**回**妊婦中の方 **回**3月14日(水)午後1時30分～3時30分 **所**新下関保健センター **内**出産のほなし、赤ちゃんの特徴やお世話 **師**保健師、助産師 **定**30人(予約制) **申**母子健康手帳 **申**回子ども保健課(☎231-1447)

## 不妊治療費助成制度

**回**市内在住で、平成29年4月以降に不妊治療を受ける戸籍上の夫婦(夫婦合算の前年度の所得金額(控除後)が730万円未満の場合)

**【特定不妊治療費(健康保険適用外の体外受精・顕微授精)】**

●**助成対象範囲**=▷初めて助成を受ける際の治療開始時の妻の年齢が40歳未満の場合は通算6回まで ▷初めて助成を受ける際の治療開始時の妻の年齢が40歳以上43歳未満の場合は通算3回まで ▷妻の年齢が43歳以上の場合は助成対象外 ※平成28年度までに助成を受けた回数も通算される

●**助成額**=▷治療ステージA・B・D・Eの場合は上限15万円以内、治療ステージC・Fの場合は上限7万5,000円以内。※初めて申請する場合、初回の治療に限り上限30万円以内(治療ステージC・Fを除く)▷特定不妊治療の一環として、精子を精巣・精巣上体から採取するための手術(男性不妊治療)を行った場合は、上限15万円以内(治療ステージCを除く)

※一般不妊治療費(健康保険適用の自己負担分)助成制度・人工授精費(健康保険適用外)助成制度の変更なし ※一般不妊治療費、特定不妊治療費、人工授精費の助成制度を申請される場合、治療が終了する年度内に申請を **回**平成30年3月30日(金)までに、成人保健課、各保健センターへ。

**電**成人保健課(☎231-1446)

